

事務事業名		歴史研究所管理事業			会計	一般会計			
H27担当課等名		歴史研究所		H27係等名	総務係		H26係等名	総務係	
基本計画上の位置づけ		政策	6	地域の自然・歴史・文化を活かし続けるまちづくり					
		施策	63	地域資産の保存・継承					
目的	対象(誰・何を)	市民 研究者等			対象指標	指標名及び単位			26年度数値
	意図(どうい状態にするか)	市民、研究者等が地域資源を発見し、活用できる拠点として、研究所施設の維持管理、充実を図る。				飯田市の人口(人) (H26.10.1推計人口)			102446
	向上させたい上位施策の成果指標	見いだされた地域資源の数(累計)							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	相談・資料照会等数(単年度)			1300	1173	1300	1300	
	定性目標								
事業概要	調査研究によって整理された飯田・下伊那地域の資史料を保存・公開し、市民、研究者等の積極的な活用に資するため、施設の維持管理、利便の向上を図る。								
事業内容					名称		活動指標		
26年度事業内容	1 歴史研究所の運営(研究員会議・運営会議の開催)				1	開催回数	1 18回		
	2 歴史研究所協議会の開催				2	開催回数	2 2回		
	3 歴史研究所の施設管理				3		3		
	(1)施設の市民・研究者等利用 (2)ホームページの維持・更新 (3)収蔵史料の公開準備					(1)開所日数 利用者数 (2)HPアクセス・更新数 (3)公開する目録数	(1)249日 610人 (2)1,759回 (3)15件		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		2,890	3,119	2,891	3,043	(そ)諸収入 56千円			
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他		57	50	56	50				
一般財源		2,833	3,069	2,835	2,993				
人件費計(千円)②		7,510		8,225					
正規職員所要時間		2,100		2,300					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		10,400	3,119	11,116	3,043				
事業内容・目標達成状況の振り返り	連携した研究活動や協働事業を進めるため、地域の研究者や市民の方の意見を聞きながら事業を進める歴史研究所協議会立ち上げた。								
改革改善の考え方	①問題点	市民等からの依頼・相談により調査・整理を必要とする資史料が年々増加しているが、公開に至らない史料が多い。地域の研究者や団体と連携し調査をより進める必要がある。							
	②改革提案	経費・人材を確保し、史料調査と整理を進める。26年度より設置した協議会を通じ、地域の研究者との連携を図り、歴史研究所の活動について理解を深めてもらう。教育委員会内で移転先等に関し検討を行う。							